

可変ピッチサンプリング装置を用いた HPLC自動前処理システムの構築

HPLC前処理が抱える問題点

作業者による 調製誤差

例) 同じサンプルでも、作業者の
ピペティングスピードの違いにより
調製誤差が生じる

サンプル作製に 時間がかかる

例) 手作業で一本一本処理した
場合、分析開始まで時間がかかる

作業が複雑で プログラムが 組みにくい

例) サンプル作製に多くの試薬、
様々な工程を用いる為、一般的な
分注装置ではプログラムが組みにくい



そのお悩み、バイオテックの製品が解決します！



小型8ch可変ピッチサンプリング装置
EDR-8LZ

- ・安全キャビネットにも
設置可能なコンパクト設計
- ・マイクロプレート
8枚分の作業エリア
- ・1~8ch 任意の本数で
使用可能な為、
様々な容器にアクセス可能
- ・ヘッド交換不要で
1~1200μL 高精度分注可能
- ・液だれ防止シャッター搭載
溶媒使用時も安心して
作業可能
- ・各種オプション対応で
温調ユニット等導入可能



8ch可変ピッチサンプリングシステム
EDR-VS8C

* ダブルレンジヘッドモデル推奨

- ・8ch可変ピッチ+
独立シリンダー方式採用
- ・マイクロプレート
15枚分の作業エリア
- ・1~8ch 任意の本数で
使用可能な為、
様々な容器にアクセス可能
- ・ヘッド交換不要で
1~1000μL 高精度分注可能
(ダブルレンジヘッドモデル)
- ・液だれ防止シャッター搭載
溶媒使用時も安心して
作業可能
- ・各種オプション対応で
温調ユニット等導入可能



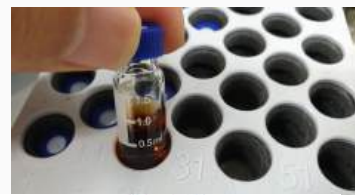
BioTec 可変ピッチサンプリング装置を用いた HPLC自動前処理システムの構築



実用例



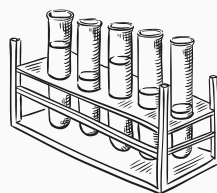
小型8ch可変ピッチサンプリング装置
EDR-8LZ



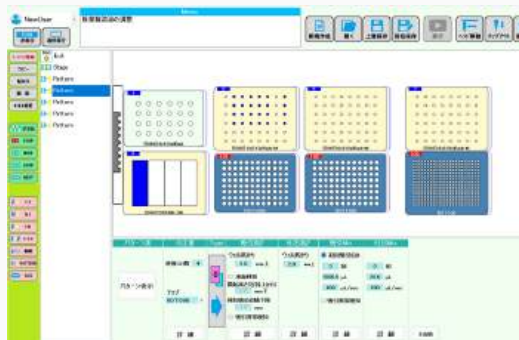
各社HPLCでの
様々な前処理に対応

試薬調製の効率化・均質化を叶える、バイオテックの分注技術

- ◆ 分注・溶液調製・試験液の添加・希釈まで、一台で対応
＊オプションの温調機能の追加で、加温や冷却も可能に
- ◆ プレウェット対応で、粘性の高い試薬類も高精度に分注可能
- ◆ 各社バイアル瓶、50mL遠心管、384ウェルプレートまで様々な
容器間での分注作業を自動化
- ◆ 各種溶媒を登録可能で、アセトニトリル・DMSO・メタノール等、
HPLCでの分析に頻繁に用いられる溶媒に対応



制御ソフト画面：



- ✓ 検量線・サンプルの調製が高精度で可能
- ✓ 複雑な工程もプログラムを組むだけで
自動化可能
- ✓ 日本語制御ソフトで、直感的操作が可能

**HPLC前処理の自動化をご検討・自動化システムを構築中の方は
是非バイオテックまでお問い合わせください！**

高精度な技術・豊富な開発経験で、拡大するアプリケーションの輪

バイオテックでは、ご好評いただいている数多くのラボオートメーション装置での開発経験を生かした、特注機器の企画・設計・製造も承っております。
マーケットにはない特殊なアッセイ（作業）の自動化や現行の作業工程の効率化を
ご要望に沿った形でご提案させていただきます。

